



学校だよりの かけ橋

横須賀市立汐入小学校 校長室

2011.11.14
No. 16



快晴の運動会

待ちに待った運動会。当日は、最高の天候に恵まれ、まさに運動会日和となりました。家族の応援スペースを確保するため、何人かの保護者の方が、朝早くから、裏門に並んでいました。

汐入恒例の1年生によるはじめての言葉。とても立派に、そしてかわいらしく言えました。3・4年の「台風、大接近」では、同着のため、再度競技を行うという珍しいこともありました。1・2年生の「チェッコリ 玉入れ」はじめて見る形式で驚きましたが、会場全体がとても和やかな雰囲気になりました。5・6年生の「白熱 汐入秋の陣」人数が少ないので、どうなることかを心配していましたが、競技名の通り、実に白熱した戦いになりました。



運動会のテーマ「かがやこう 熱い闘志と 汐っ子パワー」の名の通り、子どもたち一人ひとりがかがやき、自分のパワーを全開にしてがんばった姿が見られました。

来賓の人も、快く参加してくれた「みんなで大玉送り」。地域や保護者の方の団結力、学校を大切に思う気持ちが感じられました。

運動会の応援にいらした何人かの方から言われたのは、「演技や競技はもちろん、係の仕事も一生懸命やっていて、気持ちがいいですね。」ということでした。これも、汐入小のよき伝統だと思います。

運動会が終わった後の片付け。テントをたたんだり、サッカーゴールを元の場所にしたり……。ここでは、保護者ボランティアの方が、大活躍でした。担任の先生が、子どもたちを帰している間に、ほとんど終わってしまいました。



今までの伝統と地域、保護者のみなさんのおかげで、子どもたちの思い出になるいい運動会を開催することができました。ほんとうにありがとうございました。

運動会終了後、何人かの担任から、「お家の方から、運動会の感想の手紙が届きました。」と報告がありました。一言の感想が、私たち教職員の次への励みになります。ありがとうございました。



しおかぜ学級

汐入小学校には、特別支援学級が2クラスあります。11月11日（金）周辺4校（桜小・逸見小・沢山小）の特別支援学級の児童が集まって、交流会をやりました。

汐入小の子どもたちは、ちょっぴりお兄さんになったようにふるまっていました。大勢の友達と会えて、いつも以上に楽しそうな笑顔を見せていました。



第1回

横須賀市児童生徒ふれあい作品展

横須賀市立小中学校特別支援学級や、ろう学校・養護学校に在籍する児童生徒の作品を展示し、特別支援教育への理解や振興を図ります。また、市内にある特別支援学校や療育施設の作品展示も行い、横須賀市の特別支援教育にかかわる関係機関との地域交流も行います。

日時：平成23年12月2日（金）～12月5日（月）9:30～17:00（5日は14:00まで）

場所：横須賀市文化会館 3階 第2ギャラリー

参加校： 横須賀市立小中学校 特別支援学級 ・ ことばの教室・ことばやきこえの教室
横須賀市立ろう学校 ・ 養護学校
神奈川県立武山養護学校 ・ 岩戸養護学校
筑波大学附属久里浜特別支援学校 ・ 横須賀市療育相談センターひまわり園



汐入小学校児童による作品

主催：横須賀市教育委員会

問い合わせ先：横須賀市教育委員会 学校教育部 支援教育課 TEL:046-822-8513

市のふれあい作品展のポスターに、本校のしおかぜ学級の児童のイラストが使われています。